

《Lesson 2》 副詞の足し方

動詞を説明する副詞は基本的に「一般動詞(+目的語)」や“get up”などの「句動詞(+目的語)」の後に足されます。また、副詞によっては very といった「副詞の意味を強調する副詞」を足すこともできます(これは副詞が副詞を説明する形となります)。

【副詞の足し方:基本の形】

一般動詞(+目的語)+(very)副詞

句動詞(+目的語)+(very)副詞

<例>

- (1) He runs fast. 【一般動詞+副詞】
(彼は速く走ります)
- (2) She wants to use this computer again. 【一般動詞+目的語+副詞】
(彼女は再びこのパソコンを使いたいと思っています)
- (3) He studies very hard every day. 【一般動詞+副詞+副詞+副詞句】
(彼は毎日とても熱心に勉強します)
- (4) I get up early on weekends. 【句動詞+副詞+副詞句】
(私は週末は早く起きます)

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者はいっさい責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。